

## 重粒子線治療を受けた皆様へ（臨床研究に関する情報）

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために、人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんに臨床研究にご協力頂くことが必要です。

放医研では、上記のような目的で以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究では、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行い同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。

[研究課題名] 消化管近接肉腫患者に対する重粒子線治療効果の遡及的解析

[研究機関] 放射線医学総合研究所病院

[研究責任者] 今井礼子

[研究の目的] この研究の目的は、当院において重粒子線治療を施行した消化管近接肉腫（骨盤付近に発生した肉腫）患者の重粒子線治療効果や有害事象を遡って解析し、重粒子線治療の有用性と安全性について調査します。

[研究の方法]

●対象となる方々

消化管近接肉腫に対して1996年6月から2015年03月までに重粒子線治療が行われた患者さん。

●利用する情報

2016年承認日に得られた、診断名、年齢、性別、予後、副作用

2016年承認日までに得られたデータを集計しますので、新たな質問や検査はありません。

[個人情報の取り扱い]

お名前や個人情報が出ることは、一切ありません。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人を直接同定できる情報は削除します。また、研究成果は、解析した全体の数字として学会や学術雑誌で発表されますが、その際に個人名などが表に出ることは絶対にありません。（国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構が定める個人情報保護規程等に従い取り扱います）

この研究にご自分のデータを使ってほしくない方、またはそのご家族は、2016年11月30日までに申し出ください。

この調査へのご自分のデータの使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。いつでもお断りいただけますので、その場合は、下記 [問い合わせ先：窓口] にお申し出ください。

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学総合研究所 臨床研究支援室

電話；043-206-4713（平日；9：00～17：00）

